

第八回姫街道検定



姫街道検定
回答用紙

キリトリ線→

問1~50

問題制作 姫街道連絡協議会 姫街道未来塾

初めの27問は
各地の写真で答
える問題です。

<p>①東海道の橋桁の文様で、この橋は [a] 大岩、[b] 梅田、[c] 新) 橋という。</p>	<p>②浜松の大安路の説明にあるなるま市のアムシトに人が [a] 8、[b] 9、[c] 10 と描かれている。</p>	<p>③根本の金地院の西に [a] 岩神、[b] 火神、[c] 火の神] (駿河姫) が祀られている。</p>	<p>④三ヶ日の慶助郎に [a] 用障、[b] 用行、[c] 用書] の廟がある。</p>	<p>⑤赤岩寺にある案内板に多米峠まで2時間 [a] 10、[b] 15、[c] 20] 分とある。</p>	<p>⑥新居の船囲い場 [a] 30、[b] 40、[c] 50] のNO.1の表記がある。</p>	<p>⑦見付にあるレトロな街灯 [a] a、[b] 加茂、[c] 中川] が流れる。</p>
<p>⑧気賀の細江神社東に小さな石柱が姫街道脇にあり [a] 防衛庁、[b] 郵政省、[c] 建設省] とある。</p>	<p>⑨湖北五山で有名なお寺 [a] 大福寺、[b] 万広寺、[c] 宝林寺] である。</p>	<p>⑩見付ですつきり地蔵と言われる地蔵は [a] 曇光、[b] 金剛、[c] 禪王] 寺にある。</p>	<p>⑪船形をした龍神石雌龍神が枯池の中にあるのは [a] 細田、[b] 御津、[c] 宮道] 天] 神社である。</p>	<p>⑫新居の寺道にある山門に [a] レンキジキ、[b] シキキ、[c] キジシキ] 像が祀られる。</p>	<p>⑬大田川が流れる [a] a、[b] 加茂、[c] 中川] が流れる。</p>	<p>⑭東海道沿馬郡町の狛犬な [a] 龍河、[b] 龍河、[c] 龍河] 神社である。</p>
<p>⑮二川の町屋 [a] 将棋、[b] 瓢箪、[c] 駒] 屋の屋根を飾った瓦である。</p>	<p>⑯細江神社の二神体が流れて着いた処は [a] 大池、[b] 赤池、[c] 金剛] の池と言います。</p>	<p>⑰鹿の通称で [a] 浜松市博物館、[b] 豊田市理恵文化財センター、[c] 民ミュージアム] 共にある。</p>	<p>⑱赤坂の「よまいかん」 [a] 9、[b] 9、[c] 9] の外周は [a] 5、[b] 5、[c] 5] cm</p>	<p>⑲新居の寺道にある山門に [a] レンキジキ、[b] シキキ、[c] キジシキ] 像が祀られる。</p>	<p>⑳引佐細江のみをつくしこの近くにある橋は [a] 泉石、[b] 鏡本、[c] 都田] 川に架かる橋。</p>	<p>㉑一つつのは三十三観音 [a] 松成子町、[b] 松成子町、[c] 松成子町] 法林] 寺にある。</p>
<p>㉒中村興平平設計で、旧 [a] 西濃、[b] 遠州、[c] 浜松] 銀行本店として昭和3年竣工現在は静岡銀行浜松営業部</p>	<p>㉓この眺望は御油の近くの [a] 御津山、[b] 弘法山、[c] 荷山] からの景色である。島と観覧車が見える</p>	<p>㉔浜松の成子町 [a] 法林、[b] 西濃、[c] 東漸] 寺境内にある方ははまなれた石碑がある。</p>	<p>㉕姫街道の写真で [a] 気賀、[b] 三ヶ日、[c] 嵩山] の建て替える前の本陣である。</p>	<p>㉖新居の寺道にある山門に [a] レンキジキ、[b] シキキ、[c] キジシキ] 像が祀られる。</p>	<p>㉗引佐細江のみをつくしこの近くにある橋は [a] 泉石、[b] 鏡本、[c] 都田] 川に架かる橋。</p>	<p>㉘新居宿諏訪神社の鳥居手前には、[a] 愛宕社、[b] 諏訪社、[c] 秋葉山] 常夜燈が立つ。間違いはどれか。</p>
<p>㉙地震により浜名湖に水没した神社が細江に流れ着いて細江神社となった。新居に角避比古 [a] カドヒコ、[b] ツノサクヒコ、[c] ツノヒコ] 神社が祀られている。</p>	<p>㉚大元屋敷跡公園には、新居関所で女手形の不備から足止めとなった [a] 井上通女、[b] 土屋斐子、[c] 岡田士聞妻] の歌碑が立つ。</p>	<p>㉛本興寺の山門は吉田城の城門を延宝2年(1674)に移したもので、[a] 高麗門、[b] 薬医門、[c] 冠木門] という形式である。</p>	<p>㉜馬郡観音堂の観音像と大般若経が移された如意寺には、浜松市保存樹木に指定されたタブノキがある。指定番号は、第 [a] 58、[b] 68、[c] 78] 号である。</p>	<p>㉝坪井町にある稲荷神社の石造りの鳥居には遠州屋〇〇奉献 江戸小舟町屋〇〇 [a] 傳兵衛、[b] 傳次郎、[c] 傳十郎] と刻まれている間違いはどれか。</p>	<p>㉞亀の台座に載る芭蕉句碑が豊橋聖眼寺にある。一方、亀の台座に経巻の載る「南海霊亀碑」は、坪井町 [a] 如意寺、[b] 東光寺、[c] 観音堂] にある。</p>	<p>㉟鎌倉時代の紀行文『東関紀行』にも出てくる馬郡観音堂 (引佐山大観院) の本尊である観世普薩立像の像高は、[a] 38、[b] 39、[c] 40] cmである。引佐細江の観世音と言う。</p>
<p>㊱お経に化けた鯛の伝説が新居宿寺道の [a] 神宮、[b] 新福、[c] 本果] 寺にある。</p>	<p>㊲旅館 (船割宿) 尾張屋には、国学者鱸 [a] 有飛、[b] 有鷲、[c] 有鷹] 父子が住んでいた。間違いはどれか。</p>	<p>㊳船囲い場跡には、今切渡船用の船をつないだ所で、常時、[a] 90、[b] 120、[c] 150] 艘の渡船が配置された。</p>	<p>㊴福王寺の清明堂には、清明大権現、福祿寿尊天、[a] 風神、[b] 雷神、[c] 天神] が祀られていると、風祭山福王寺全景図にある。</p>	<p>㊵見付宿には17の小路がある。裁判小路の名の由来は、浜松 [a] 簡易、[b] 始審、[c] 家庭] 裁判所見付出張所 (後の法務局) があつたことによる。</p>	<p>㊶一の谷公園には、総数 [a] 884、[b] 886、[c] 888] 基からなる日本の代表的な中世墓地、一の谷中世墳墓群の各種の墓が復元されている。</p>	<p>㊷池田近道沿いの上新屋ポッケットパークの、謡曲「熊野御前」の標示板には、「池田の渡し」まで [a] 1360、[b] 1370、[c] 1380] m/約16分とある。</p>
<p>㊸2015年末に解体修理が完了した楼門 (静岡県指定文化財) のある府八幡宮の社有地は、約 [a] 10500、[b] 11000、[c] 11500] 坪である。</p>	<p>㊹見付宿には西と東に梅塚がある。一筋の白羽の矢が町屋の軒高く突き刺された家を [a] 年女、[b] 年番、[c] 年役] と申し、娘を怪物の犠牲に供えた場所という。</p>	<p>㊺兜塚古墳は古墳時代中期に造られた静岡県下最大の円墳で、径80m、高さ [a] 8、[b] 9、[c] 10] mの規模である。</p>	<p>㊻「見付宿と愛宕阿多古山一里塚」の説明板に東木戸から西木戸までに [a] 東坂、[b] 中、[c] 西坂、[d] 横、[e] 馬場] 町が並んでいた。間違いはどれか。</p>	<p>㊼福王寺に「今川範公之墓所」がある。石柱には、今川家の初代範国は至徳 (正中) 元年 (1384) 5月 [a] 19、[b] 20、[c] 21] 日に87歳で没したとある。</p>	<p>㊽見付宿には17の小路がある。「かすか」と小路の名の由来は、[a] 酒粕街道由来説、[b] 今之浦の道意味説、[c] 津海戸集落由来説] がある。間違いはどれか。</p>	<p>㊾三方原追分の松並木起点の近くに、新しい姫街道の松並木の説明板がある。正面に向かって右側の松の管理ナンバーは [a] 31、[b] 32、[c] 33] である。</p>
<p>㊿姫街道の鹿谷交叉点の東にある善正寺の境内には [a] 最澄、[b] 親鸞、[c] 空海] がすわったとされる腰掛石がある。</p>						

舞坂・新居・湖西

見付宿〜池田周辺

浜松

※出題エリアの「周辺」とは、歴史的・文化的に見て関連がある範囲とし、姫街道・東海道から離れている所もあります。道路沿いの出題もありますので駐車場を確保して調査してください。交通事故に会わぬよう充分気を付けてください。

後援: 浜松市教育委員会、磐田市教育委員会、豊橋市教育委員会、豊川市教育委員会、館山寺観光協会、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、東愛知新聞社、東海日日新聞社、文化情報誌ぱんぷきん

女城主 大河ドラマ
井伊直虎
龍潭寺
浜松市北区引佐町井伊谷1989
TEL053-542-0480 FAX053-542-0901

長坂養蜂場
http://www.1183.co.jp
浜松市北区三ヶ日町下屋筋97-1
電話053-524-1183 FAX053-524-1182

割烹旅館 **おふさ**
浜松市北区三ヶ日町三ヶ日1148-10
電話053-525-0218

暖房 **こんきい**
http://www.tonkii.com/
浜松市北区細江町中川
ミートレストラン 農家のレストラン
TEL (053) 522-2969 TEL (053) 523-2099

長楽寺
梅とドワダンの名勝庭園
浜松市北区細江町気賀 電話053-522-0478

三日月製菓
錠菓 みかんの里
http://www.mikakabi-seika.com/
浜松市北区三ヶ日町三ヶ日745
TEL(053)524-0018

Food Land
業務用食肉と総合食品
株式会社フードランド
浜松市北区三ヶ日町三ヶ日843
TEL053-525-0153 FAX053-524-1290

浜名湖 **がんざんじ温泉**
静岡県立浜名湖自然公園
龍山寺温泉観光協会
http://www.kanzanji.or.jp/about/
浜松市西区龍山寺町1832-1
TEL(053)487-0152 FAX(053)487-0862

神祕の火鍾乳洞
竜ヶ岩洞
浜松市北区引佐町田畑193
TEL (053) 543-0108 FAX (053) 543-0573

暑い時期は避けて涼しくなつてから調査して下さい

住所 (〒)
名前 年齢
電話番号

■注意事項

神社仏閣等を訪ねる場合は一言ご挨拶をしてください。公共施設の場合は、休館日にご注意ください。
神社仏閣及び各施設への電話での問い合わせは絶対にやめてください。
一人で現地調査に向く場合など、携帯電話等で家族と連絡が取れるようにしておいてください。

浜松宿・三方原周辺

- 51. (〔 〕) 浜松復興記念館の展示室中央に、縄跳びやコマ回しなどの遊びに興じる [a 4、b 5、c 6] 人の子供の像がある。
- 52. (〔 〕) 三ヶ日町大谷にあった大谷近藤家の陣屋は、天保3年 (1832) に内野に移され、明治維新まで[a 26、b 27、c 28]年間 続いた。跡地に説明板あり (遠鉄内野台車庫から約50m 南の西側裏道沿い)
- 53. (〔 〕) 三方原墓園には、三方原開拓の指導者で剣豪としても知られた間宮鉄次郎の墓がある。間宮は笠井に剣道場を開いたが、門弟は[a 6百、b 7七百、c 八百]余名を数えたという。
- 54. (〔 〕) 大雄寺漢門の正面の額に「妙見山、黄葉[a 七、b 八、c 九]十翁隠元」、後面に「大雄庵、初山独漉書」とある。
- 55. (〔 〕) 浜北区内野の正寿院には、明治初年に内野八丁谷の茶園開墾に従事した八王子千人同心隊士の3墓の墓がある。[a 60、b 90、c 120]余名が植したが、不慣れたこともあり、ほとんどが数年で離散したという。
- 56. (〔 〕) 下垂口(しもたれぐち)は曳馬城の東の城門で柵形になっている。説明板の横に街灯のプレートがある。そこに管理N015- [a 51、b 52、c 53] とある。
- 57. (〔 〕) 法林寺に野口雨情の「曳馬の萩」の歌詞がある。その歌詞にスイッチヨは [a 3、b 4、c 5] 回出てくる。
- 58. 浜北区平口の不動寺には、三方原開拓を指導した旧幕臣・間宮鉄次郎の顕彰碑がある。[a 笠井、b 気賀、c 金指]警察署の撃剣教授もつとめた。まちがいではどれか。
- 59. 鴨江寺の本堂裏に、浜松委託株式会社創設者「伊東 [a 要蔵、b 四郎、c 磯平治]翁之碑」が立つ。
- 60. 引馬城跡 (東照宮) にある「権現道」道標は、本魚町にあった白山権現への道標である。側面に「康松院 [a 二、b 五、八]諸」坊」と刻まれる。

気賀宿周辺

- 61. (〔 〕) 県道の姫街道、長坂の登り口に秋葉常夜燈と道標がある。道標に右浜松 左 [a秋葉、b金指、c祝田] とある。
- 62. (〔 〕) 都田川河畔に、香川景樹歌碑 [旅として誰に語らむ遠つあふみ引佐細江のはらのあけほの] 歌碑が立つ。 [a小引佐、b 気賀関所、c 落合川] を通行した時に詠んだという。
- 63. 姫街道の小引佐を登ると失せ物が願うと出てくるという伝玉稲荷は別名 [a白、b赤、c朱] 砂利稲荷とも呼ばれ景勝地でもある。
- 64. 刑部では古くから百万遍念仏講が行われていた。1月中旬に百万遍は行われ、毎月9日に行う念仏は [aコノカ、bココノカ、cキユウカ] と呼ばれている。
- 65. 葎本川河口に里村紹巴「夏をとへば引佐細江や秋の声」句碑が立つ。永禄10年 (1567) 、堀川城将 [a新田喜斎、b尾藤主膳、c山村修理] に招かれた際の句。
- 66. 中川の都田川堤防に「お仙勝」悲恋の物語が切り絵になっている。お仙という娘と [a勝三、b勝造、c勝蔵] の物語が伝承されている。
- 67. 枯山水庭園のある実相寺に、 「遠江小図」を作成した渡辺謙堂の墓誌銘碑や松島十湖句碑が立つ。その奥に「貳里[a一、b二、c三]丁」と刻まれた小さな道標もある。
- 68. 金指駅前交差点から北へ行くと柵形となる。旧鳳来寺道の金指関所跡である。奥三河・信州と往来を監視した。[a 貫永、b 貫文、c 延宝]年間以前の開設という。
- 69. 金指関所跡のやや北に立つ奥山半僧坊大権現理程石は、犀ヶ崖や三方原追分にある理程石と同じく、美濃国土岐郡[a滝、b泉、c沢]村の人が、明治37年に建立したものである。
- 70. 長楽寺への階段入口付近に、「半僧坊ちか道」と刻まれた明治 [a 17、b 19、c 22] 年5月建立の道標が立つ。

三ヶ日宿周辺

- 71. 摩訶耶寺の山門は野地城で使われていたもので [a1681、b1680、c1679] 年に移築された高麗門とある。
- 72. 姫街道大里峠を越えて東名の道を過ぎしばらく行くとし川が流れる。そこに架かる [a抱松、b絡松、c夫婦松] 橋の近くに二本の松があったという。
- 73. 大福寺参道に「縣下名勝遊覧地當選記念標」がある。側面に [a静岡新報、b駿遠日報、c浜松新聞] 社と刻まれる。
- 74. 引佐峠ほどではないが、大里峠は小さな難所と言われ、雨天には道が川となって [aわる、b川、c荒れ] 坂の異名がある。
- 75. 大福寺庭園は吉田でも有名な茶祖山田宗偏が愛好したという。池は [aおかめ、bひよつとこ、c福助] 池とも呼ばれる。
- 76. 摩訶耶寺境内に、六地藏が浮彫された元禄 [a 3、b 5、c 7] 年造立の笠塔婆がある。
- 77. 岡本八幡宮の境内におっぱいの神様[a母乳、b御乳、c乳宮] 神社が祀られている。嫁に来た人、嫁に行った人お参りすると母乳がでるといいう。
- 78. みかんの里資料館で3種類の蘭草 (備後蘭・太蘭・琉球蘭) の栽培をしている。その中の琉球蘭は[a五島蘭、b七島蘭、c八島蘭] とも呼ばれている。
- 79. 慈眼寺から大里峠の手前の姫街道で仇討ちがあった。討たれたのは [a甲州、b信州、c三州] の伊三郎と名乗っていた人であった。
- 80. 馬渡橋の近くに南に向かって野地城に続く1本道があったという [a城、b段様、c御製] 道と言われた説明板がある。

若山宿・三川宿・吉田宿周辺

- 81. (〔 〕) 嵩山宿夏日本陣前の姫街道案内図に、4基の石炭焼窯址が表示されている。嵩山峠穴付近には、[a浅間下、b湯巻、c藤敷] 石炭焼窯址がある。
- 82. JR二川駅から旧東海道を西へ約250m行った所の [左 渥美郡興野道] 道標には、[右 東海道 豊橋[a一里、b一里半、c二里] と刻まれている。
- 83. 豊橋公園に明治の財界人 中村道太の大きな石碑が2つある。中村道太は [a宗偏、b南方、c有楽] 流の茶匠でもあった。
- 84. 万福寺は、古墳では「鳥鈕蓋付脚付壺」の出土品で有名であるが、老中 [a信古、b忠邦、c定信] ゆかりの寺と石柱に記されている。
- 85. 戸田家の菩提寺全久院には、国指定重要文化財の道元・懐奘筆の「正法眼蔵」1帖がある。紙数は、[a 40、b 42、c 44] 張である。
- 86. 二川八幡神社にある秋葉山常夜燈は、かつて二川新橋町の街道柵形南にあったもので、文化[a 6、b 7、c 8]年に建立されたものである。
- 87. 二川駅前に「当国三十三番」 「是 岩屋八丁」 「まわり道通貫 [a十六、b十七、c十八] 丁」と記された弘化4年 (1847) 造立の道標が立つ。
- 88. 東駒屋の入口の番台のに木札が掲げられている [a 質札、b 番札、c札] と呼ばれている。
- 89. 群馬の小淵志ちが二川に作った糸徳工場跡の碑は、二川 [a 郵便局、b公園、c地区市民館] の入り口にある。
- 90. 江戸時代に日本で唯一の貸し出し制度を設けた羽田八幡文庫は、羽田野 [a敬道、b敬久、c敬雄] が創設した。

豊川(御油・赤坂宿周辺

- 91. (〔 〕) 赤坂陣屋跡の看板に、162坪の敷地を与えられた間宮鉄次郎は、 [a 権少参事、b調役、c改役] であったことがわかる。
- 92. 新御油橋の浮世絵4枚の銅プレートに描かれている人々は、総勢 [a23、b 24、c25] 人である。(旅人留女のシーンは9人とする)
- 93. 御津町の [a引馬、御津、c萩原] 神社には、万葉集に詠われた引馬野比定地のひとつであることを記した石碑や説明板が立つ。(他に浜松説もあり)
- 94. 御津神社では、四月第三土曜日に、全国的にも珍しい神事 [a蝸、b鱧、c鳥賊] 祭が行われる。
- 95. 長福寺にある、三河国司大江定基がカヌーの菩提を弔うために奉納した聖観音菩薩像は [a200、b190、c 180] cmの檜の寄木造で、恵心僧都の作と言われている。
- 96. 赤坂代官所の役人の手紙に「長福寺の桜を見ながら [a将棋、b囲碁、c 五目並べ] をした」と記されている。
- 97. 大恩寺の境内に市指定天然記念物のヒメハルゼミの説明がある。1匹が鳴きたすと他のゼミも合唱する。お経の合唱にたとえ[a お経、b 般若、c 坊主]ゼミともいう。
- 98. 持統上皇御在所伝承地には「御所」の地名がある。かつては、音羽川敷内の [a 松、b榎、c 松] のそばに記念碑がたてられていた。
- 99. ドイツ人医師ベルツの妻となった「花」の生家は、江戸時代に御油宿の旅籠 [a おもだか、b 大津、c 戸田] 屋を営んでいた。
- 100. 赤坂陣屋より北へ音羽川の中橋を渡ると中蘭塔霊園がある。その中の赤坂刑場跡碑には [a 武節、b桑原、c野入] 村義民伝が記されている。

解答用紙送り先 〒431-1301

浜松市北区細江町小野269-4

締切 平成29年 1月10日必着

■申込には受験料が必要です。郵便為替1000円と一緒に解答用紙を送ってください。



出題参考 姫街道を歩く・東海道を歩く・豊川の歴史散歩・豊橋の歴史と文化財・切り絵で伝える姫街道の町・豊橋百科事典など

問題検証 現地の案内説明板や碑文・看板・標識・道標・展示物等参照

- ・姫街道の松並木を考える会・いにしえの町づくりの会・細江町郷土文化部・細江町歴史文学グループ・三ヶ日町郷土を語る会
- ・姫街道を学ぶ会 (豊橋) ・各地域の郷土史家

本場炭焼きの味

清水家

うなぎ蒲焼
浜松市北区細江町気賀
電話 (053) 522-0063

7月第3土日曜日 祇園祭

細江神社

地愛・津波危除け
天保徳富神社より徒歩5分
浜松市北区細江町気賀 996

三ヶ日温泉湯元

ホテルリantal浜名湖

http://www.listel-hamanako.jp/
特選デーパーキン宿泊プラン
浜松市北区三ヶ日町下尾奈瀬戸251-38
電話 (053) 525-1222

姫街道 細江名物

ぬえまん

浜松市北区細江町気賀
外山本店・福月堂・お菓子のとやま・かじや菓子店

浜名湖県立自然公園 国民宿舎

奥浜名湖

大展望風呂とランチも大人気
浜松市北区細江町気賀 1023-1
TEL 053-522-1115

気賀関所

開館時間 午前9時~午後4時30分
浜松市北区細江町気賀 4577
電話 (053) 523-2855

銘菓
小豆餅
銭取

御菓子司
あおい
浜松市東区有玉北町1-593
TEL 053-435-8365

水・火・風の名産品 WATER & FIRE
R ホテルリantal

浜名湖サンプレットクルーズ
全国うまいもんバイキング
☎ (053) 487-0711 ☑ 0120-35-1540

有限会社
まるたま

姫街道の味便り
製茶工場直売の「深蒸茶」
浜松市北区細江町中川11712-917
☎ 0120-120-517

浜名湖産 天然うなぎ

うなぎの名産品
うなぎの浜名湖
あさりの日産品
等

気賀関所

開館時間 午前9時~午後4時30分
浜松市北区細江町気賀 4577
電話 (053) 523-2855